

さいたま市長メッセージ（令和2年8月4日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

本市では、8月2日までの一週間で、46名の新規陽性者が判明しています。20代、30代が約65%を占めていますが、60代以上の陽性者が徐々に増加しています。また、調査中を含めると感染経路不明の方が50%を超えるなど、感染が広がっており、強く警戒しています。

一方で、大宮地区南銀座地域で行っているキャバクラやホストクラブの従業員に対するPCR検査では、68店舗から申し込みがあり、563名について検査を行い、陽性者は1名でした。事業者の皆様のご協力もあり、現段階では、新たなクラスターの発生がないことが確認できました。

東京都をはじめ、全国で、新規感染者数が増加しています。その原因のひとつとして、国は、飲食店などの会食の場で、感染が拡大しているとの考えを示しています。

大人数の会食や飲み会は避け、大声で話さないなどの感染拡大防止策を徹底してください。また、感染防止対策を行っていない飲食店を利用しないなど、自分の身を守るための行動をお願いします。

飲食店の皆様は、事業者別ガイドライン等を遵守し、感染防止策を徹底してください。また、店頭等に「彩の国『新しい生活様式』安全宣言」を掲示していただくなど、ご協力をお願いします。

8月1日から、市立学校が夏休みに入りました。また、今週末から多くの事業所が夏季休暇となり、ご実家への帰省や旅行を計画されていることと思います。お出かけするのであれば、ご自身や大切な方の健康や命を守るために、徹底した感染防止対策を行っていただくようお願いいたします。